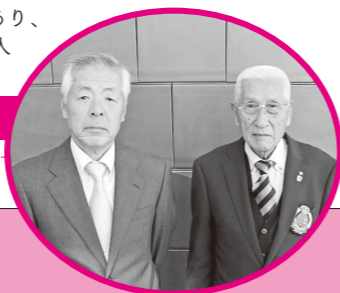


# キラリ 熱中時間

深谷市にゆかりがあり、市内外で活躍する個人や団体を紹介します。

令和5年度生涯スポーツ優良団体表彰を受賞



深谷市ソフトボール協会

たかはしつよし 高橋強さん  
しのざきみつなが 篠崎光長さん

## ソフトボールを通じて人を育てる

「賞を頂いたときはとにかく驚きました。まさかもらえるとは。」と喜びの表情を見せるのは深谷市ソフトボール協会会長の篠崎光長さんと、事務局長の高橋強さんです。

このたび、深谷市ソフトボール協会は、大会の開催や子ども達に対する教室など、日々のソフトボール普及のための尽力が認められ、文部科学省から『生涯スポーツ優良団体表彰』を受賞しました。

「子どもの頃からやっていた野球からソフトボールに転向しましたが、べた負けを経験し、悔しくて本気で取り組むことを決意しました。」と競技を始めた当時のことを振り返る篠崎さん。この経験をきっかけに、自分でチームを作り、当時の岡部町ソフト

ボール協会に加入。すぐに役員になり、手腕を発揮していきました。高橋さんは「会長の背中を見て、他の役員も普及に取り組んでいます。」と自信を持って言います。

これからの展望について篠崎さんは「このような栄誉をいただいたので、継いでいく人はこれを基本に、一步でも前進して欲しいです。」と期待を込めた一言。さらに「機械化が進み、人と人が目と目を合わせて話し、打ち解ける機会が減っている今、団体競技の基本は『助け合うこと』であり、ソフトボールにはそれを育む力があります。そのような人として、スポーツ人としての基本の部分を教えていきたいですね。」と語るその目はソフトボールへの希望と情熱に満ちていました。



▲受賞した表彰状を持つ篠崎さん(写真向かって右)と高橋さん

# ご存じですか? 「保護司」の活動

個人権政策課 ☎ 574 - 6643

保護司は、犯罪や非行をした人の立直りなどを地域で支える民間のボランティアです。保護司法に基づき、法務大臣から委嘱された非常勤の国家公務員とされていますが、給与は支給されません。

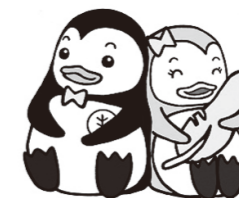
現在、深谷地区(深谷市・寄居町)では、49人(定数53人)の保護司が活動しています。保護司の役割として中心となるのが、『保護観察』です。保護司は、①家庭裁判所で保護観察になった少年②少年院を仮退院になった少年③刑務所を仮釈放になった人④裁判で保護観察付き執行猶予になった人と一定期間、月に2~3回会って面接を重ね、更生のための指導や助言などを行っています。また、犯罪や非行をした人が刑務所や少年院から社会復帰したとき、スムーズに社会生活ができるよう引受先の家庭環境や就業先の確認などを行う『生活環境調整』という役割もあります。

それぞれの件数については横ばいの傾向にありますが、10月1日現在、深谷地区の保護観察は38件、生活環境調整は29件です。

さらに、立ち直りを決意した人を社会で受け入れていくことや、再犯を生み出さない地域づくりを目指し、法務省が提唱する『社会を明るくする運動』の啓発活動にも積極的に取り組んでいます。街頭啓発や啓発パレード、講演会、昨年度からは公立中学校にて『あいさつ運動』も実施しています。

また、平成31年2月に深谷市民文化会館内に『深谷地区更生保護サポートセンター』を開設し、活動の拠点としています。

保護司の活動はあまり知られていませんが、犯罪や非行のない安全で安心して暮らせる地域社会を目指し、日々尽力しています。



◀更生ペンギンのホゴちゃんサラちゃん  
手に持っている『幸福の黄色い羽根』は、犯罪のない幸福で明るい社会を願うシンボルです。

# 心の広場

常盤小学校5年  
山田 珠希さん



## おじいちゃんの気持ち

私のおじいちゃんは、のうこうそくで右半身が不自由です。でも、私が一年生の時は、右手でとても上手にペンを使っていました。リハビリの出来るしせつに通いながら、きれいな朝顔のうちわや、私のためにヘアゴムを作ってくれました。

しかし、だんだんとリハビリ以外に出かけることもなくなり、つえでの歩行から車イスの生活になりました。

四年生の国語の時間に『便利』について調べました。目の不自由な人、耳が聞こえない人、子ども用カート、力の弱い人のための包丁などができて、さらに車イスにのっている人が『便利』に生活するための工夫というのを見つけました。でも、それだけではおじいちゃんの場合、他の人にめいわくをかけてしまいます。車イスにのっても、背が高いので、足が出てしまい、場所をとってしまいます。

そこで考えたのは、東京のオフィスなどにある、大きなエレベーターです。このエレベーターが近くのデパートなど

にできれば、たくさんの方が一度にのれて、めいわくになりません。しかし、他の問題も出てきます。それは、せきやくしゃみをする時の声です。右半身が不自由なので、声の調節がむずかしくとても大きな声が出ます。周りの人にもっとめいわくをかけてしまいます。わざとそうしているわけではないことを周りの人に伝えられるといいと思います。

また、お店など整びされた所はよいですが、歩道がデコボコしていたり、遠回りをしないとスロープにたどりつけなかったりします。身近な人が車イスを使うようになり、初めて車イスを使っている人の不便さがわかりました。最初は座ったまま移動できて便利な物だと思っていたけれど、そうではありません。一番いいのは、『歩ける』ようになることです。おじいちゃんは、『自分の足で、一人で、がんばりたいのだから。』と思います。しかし、それはむずかしいようなので、せめて、車イスで行動できるはんいが広くなると思います。

これからは、出かけた先などでバリアフリーの場所をさがして、何がどんな人の役に立っているのか知りたいと思います。また、不便さを感じている人に私ができることがあるはずなので、自分から声をかけたり、手だすけをしていきたいです。



# ふっかちゃんの日常から 深谷が見えてくる

## ふっか 散歩

深谷カルソツ・謎解き×街歩きアドベンチャー  
今回は市内14の飲食店が参加している深谷ねぎをおいしく食べる企画、『深谷カルソツ絶品ソース! 映え★うま店~深谷ねぎにあうソースはこれしかねえ~』深谷カルソツを紹介するよお~。同時開催中の『謎解き×街歩きアドベンチャー』も楽しそう! さっそく行ってみよう!



▶深谷ねぎの1本焼き『深谷カルソツ』を色とりどりのソースにつけて食べるんだって。お店によって違うカルソツソースが楽しめるよ! 全部食べてみたいな~。



▲謎解き×街歩きアドベンチャー『奪われた究極黄金葱聖剣を探せ!』は、公式謎解きLINEアカウントを使って市内をめぐるイベントだよ。物語の主人公は、なんとふっかちゃん! みんなも挑戦してみよう!

ふっかちゃんのつぶやき  
あけおめ~/ことよろ~/2024年は新1万円札が発行されるねえ☆  
大忙しの1年になりそう  
Y(o0w0o)Y

